

次の文章を読んで、設問に答えなさい。

人びとは、知恵を出し合って意見の^{ちが}違いを調節し、力を合わせながら、そして時には大きな犠牲^{ぎせい}を払いながらも、社会的課題に向き合い、乗り越えてきました。

現在の日本社会が直面している諸課題に目を向けると、人口が増加し①生産力が上がり続けていた時代が終わり、^{しょうしこうれいか}少子高齢化や地方経済の低迷が問題となっています。②社会情勢が変化する中、どのようにして人びとの暮らしを守り育てていくべきか、③社会をどう活性化していくべきか、議論が行われています。

議論を進めていくためには、歴史的経験を出来るかぎり正しく認識し、そこから教訓を得ていくことが大切です。しかし、④「出来るかぎり正しい歴史認識」を共有するためには、注意深さが求められます。また、自然との関わりについて、大きな視野で考えることも大切です。私たちの祖先は、長い年月をかけ、⑤地球上の多様な自然^{かんきやう}環境に適応しながら、暮らしを営み、文化を育んできました。大きな自然の力に向かい合って生き抜くことは、これからも重要な課題です。

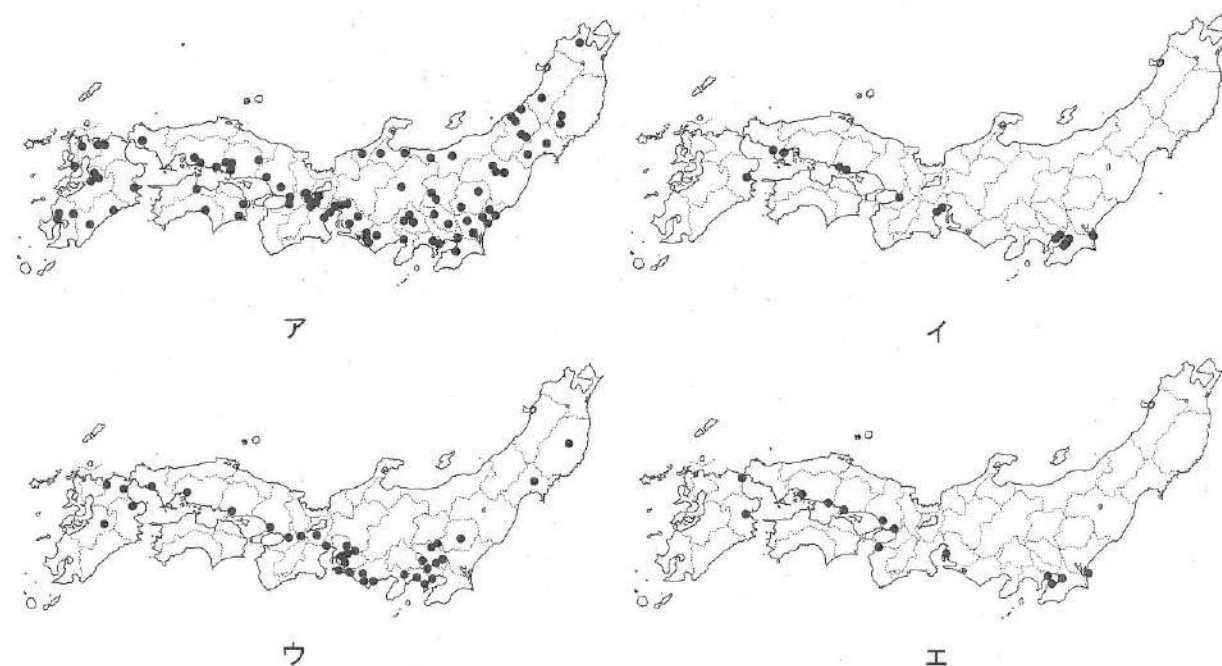
現代社会において、人びとが⑥よりよい社会を作り上げていこうとするためには、⑦異なる立場の人びとが、議論を交わし、協力していくことが大切です。しかし、そこには難しさもあります。⑧現実には、性質の異なる複数の課題に同時に取り組まないといけないため、意見の集約や優先順位をどうすべきかなど、重要な課題があります。

それでもなお、私たちは、それらの困難から目をそらさず、社会や自然についてしっかり学び、その時点での最善をつくすことは可能です。共に話し合い、協力しながら、^{ねば}粘り強く、未来を切り開いていこうではありませんか。

問1 下線部①に関して。日本の工業は、主要な産業を変化させながら、生産力をあげてきました。戦後は鉄鋼工業や石油化学工業を中心に、1970年代以降は自動車などの機械工業を中心として、また、1980年代後半からは、それに集積回路（IC）を用いた機械工業を加えて、工業の国際競争力を高めてきました。図1は、鉄鋼工場（製鉄所）、石油化学工場（石油化学コンビナート）、自動車工場（組立工場）、IC関連工場という4種類の工業別に、おもな工場の分布（北海道・沖縄を除く／2014年）について示したものです。次の問いに答えなさい。

- (1) IC関連工場の分布図として適切なものを下の図1から1つ選び、ア～エの記号で答えなさい。
- (2) IC関連工場の分布は、日本全体の産業の発展において、どのような役割を果たしたと考えられますか。図1の各種類の工場の分布図から読み取れることをもとに、説明しなさい。

図1 工業別工場の分布（北海道・沖縄を除く／2014年）



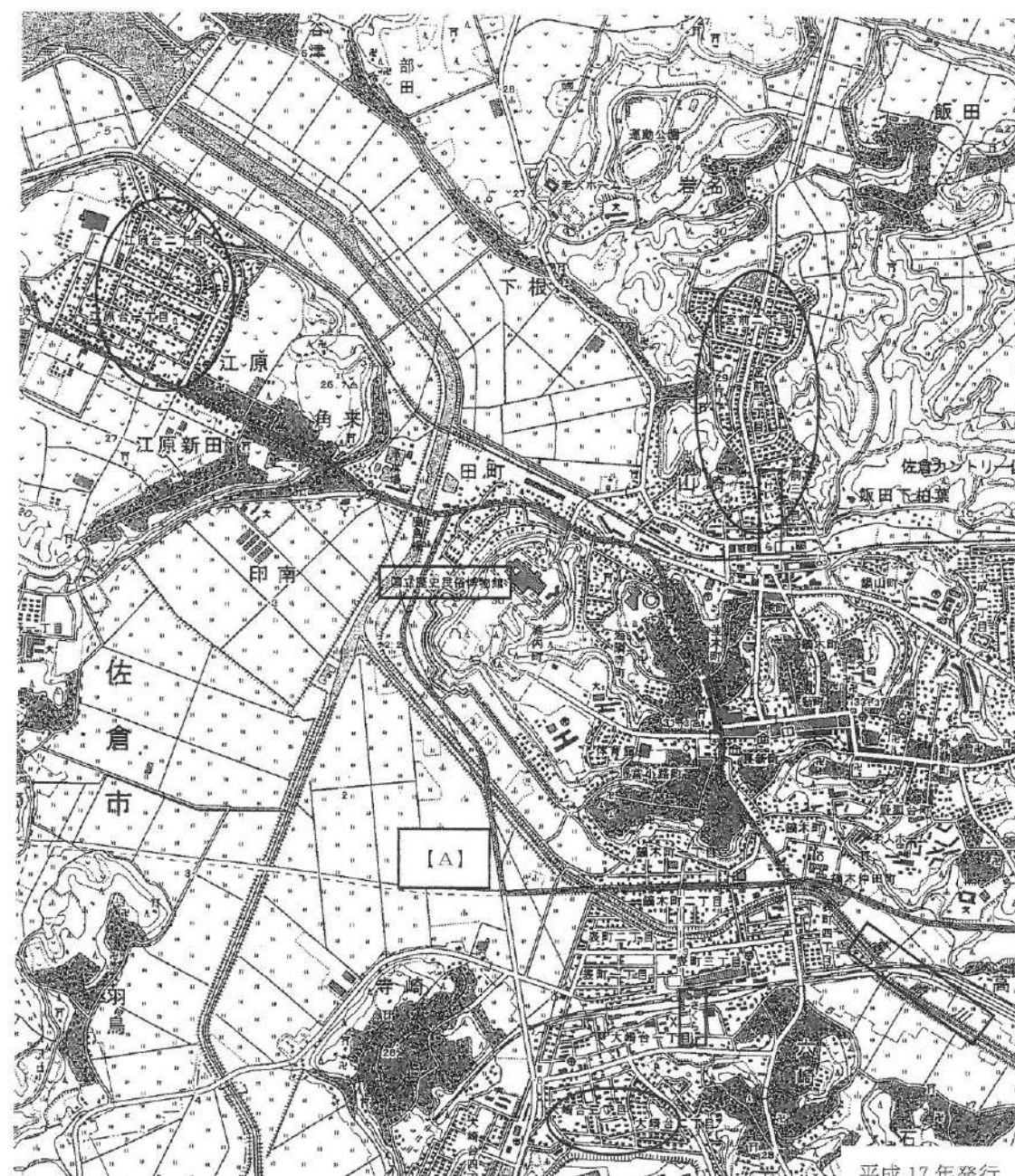
（『日本国勢図会 2015/16』より作成）

問2 下線部②に関して。次の2枚の地形図は、国土地理院発行2万5千分の1地形図「佐倉」の一部を縮小したもので、「昭和48年(1973年)発行」と「平成17年(2005年)発行」のものです。佐倉市は、千葉県北部に位置し、江戸時代からの城下町として発展しました。戦後1960年代後半に入ると、都心からは40キロメートル(km)ほどの距離にあることから大型団地の造成が進み、住宅地としての性格が強まりました。新旧の地形図を比較して、次の問いに答えなさい。



昭和48年発行

- (1) 「平成17年発行」の地形図をみると、新しく住宅地(地形図上の○で囲まれた範囲)が形成されたことがわかります。これらの3カ所の住宅地は、どのような場所に、どのような理由で形成されたと考えられますか。3カ所の住宅地に共通する地形的な特徴と、その場所が選ばれた理由を答えなさい。



平成17年発行

- (2) 「昭和48年発行」と「平成17年発行」の2枚の地形図から読み取れることとして、もっとも適するものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 商店街や官公署のある市中心部の街道は、かつての城下町のなごりで、かぎ状に曲がっていたが、交通の便をよくするために直線に改修された。
- イ 「けいせいさくら」駅と「さくら」駅の間の街道沿いに集中していた商店街（建物密集地）は、地域人口の増加にともなって拡大し、両駅をつなぐようになった。
- ウ 高崎川の流域には、かつては棚田が広がっていたが、区画の一つひとつが大きくなり、耕地が整理された。
- エ 地形図の【A】付近を通る、東西・南北方向に延びる道幅の広い新しい道路は、かつて水田や荒地だった場所を通るように建設されている。

- (3) 「平成17年発行」の地形図をみると、国立歴史民俗博物館付近に城跡記号が見られます。それは、佐倉城跡を示しており、佐倉城は、江戸時代を通じ、多くの譜代大名が城主となり、幕府の要職をつとめたことでも知られます。「譜代」の説明として適切なものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 江戸時代に最も大きな石高を保持した大名
- イ 徳川家の親族
- ウ 関ヶ原の戦い以前から徳川家に仕えていた家臣
- エ 徳川家の親族と、関ヶ原の戦い以前から徳川家に仕える家臣

- (4) 「平成17年発行」地形図の【A】の場所には、近年、スーパーマーケットや薬や日用品などの専門店の大型店が集まって建設されています。このことに関連して、次の(i)～(iii)に答えなさい。

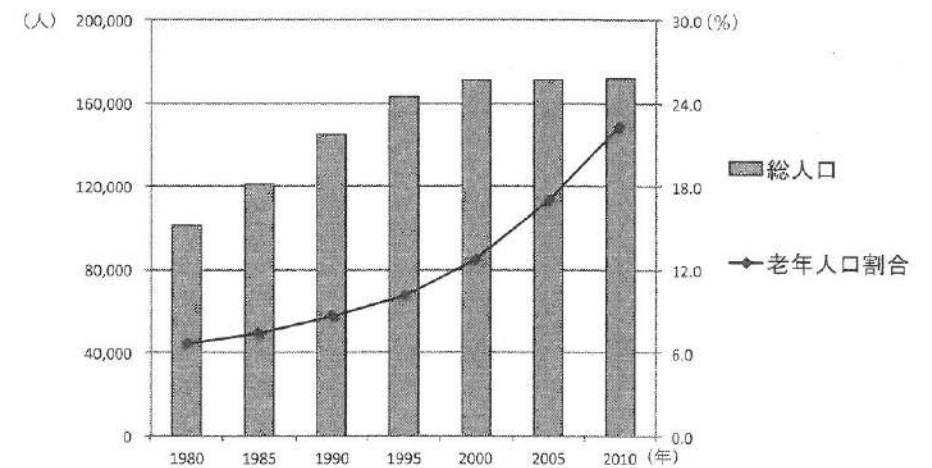
- (i) JR佐倉駅から、大型店の集まる【A】の場所まで、2万5千分の1の地形図上で道のりは約5.0センチメートル(cm)あります。実際の道のりはおよそ何メートル(m)ですか。

- (ii) 大型店の集まる【A】の場所に買い物に訪れた人々の感想としてあてはまらないものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 広い道路に沿って複数の店が集まっており、都心へ電車で通勤している人が、仕事の帰りに気軽に買い物に寄ることができるので、便利である。
- イ スーパーマーケットの他に、同じ敷地内に薬や日用品の専門店もあり、多くの種類の品物をまとめて一度に買えるので、便利である。
- ウ 大型のスーパーマーケットや専門店では、レジでお金を払うときに、クレジットカードや電子マネーなど支払い方法が選べたり、ポイントが貯まったりするので、便利である。
- エ お年寄りや障害のある人専用のスペースもある、広くて無料の駐車場を備えており、家族で自家用車を使って買い物に來ることができるので、便利である。

- (iii) 図2は、佐倉市の人口（棒グラフ）および老年人口割合（折れ線グラフ）の推移について示したものです。【A】のような場所に大型店が集中することにより、多くの人々の買い物が便利になる一方で、日々の買い物に不自由さを感じる人々も増えてきました。そのような人々は、どのようなことを、どのような点で不便であると感じるのか、地形図および図2からわかることをもとに説明しなさい。

図2 佐倉市の総人口および老年人口(65歳以上)割合の推移



(総務省統計局「国勢調査報告」より作成)

問3 下線部③に関して。2020年の東京オリンピック開催^{かいがい}に向けて、再開発事業が進んでいます。その地域のひとつに、東京23区東部が挙げられます。現在のこの地区の街路のほとんどは、1924年～1930年の間に整備されたものです。

以下の史料1は1924年に当時の東京市長によって市民に出された宣言で、図3は現在の中央区日本橋浜町^{はまちよう}の整備前後の様子を示したものです。

史料1 1924年に出示された宣言

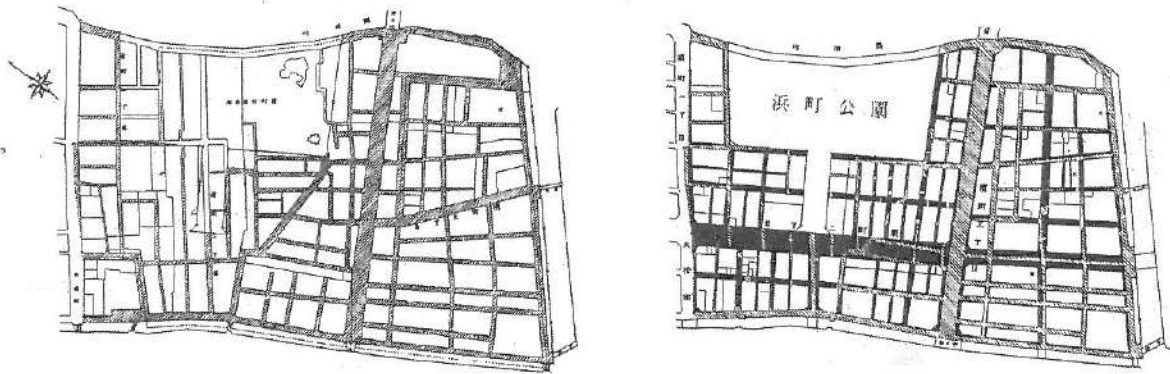
我々東京市民は今やいよいよ区画整理の実行に取りかからなければならない時となりました。

第一に我々が考えなければならないことは、この事業は実に我々市民自身がなさなければならない事業であることです。我々は何としても（あ）昨年の災害によって受けた苦痛を忘れることはできません。父母兄弟妻子をなくし、（い）実にあらゆる困難にあったのです。我々はいかなる努力をしても、再びこのような苦しい目にあいたくはありません。また我々の子孫に何としても、我々と同じような苦しみを受けさせたくありません。

（『東京の都市計画』所収「区画整理^{つひ}に就て市民諸君に告ぐ」より）

※史料は問題作成上、省略したりわかりやすく改めたところがある。

図3 現在の中央区日本橋浜町の整備前後の様子

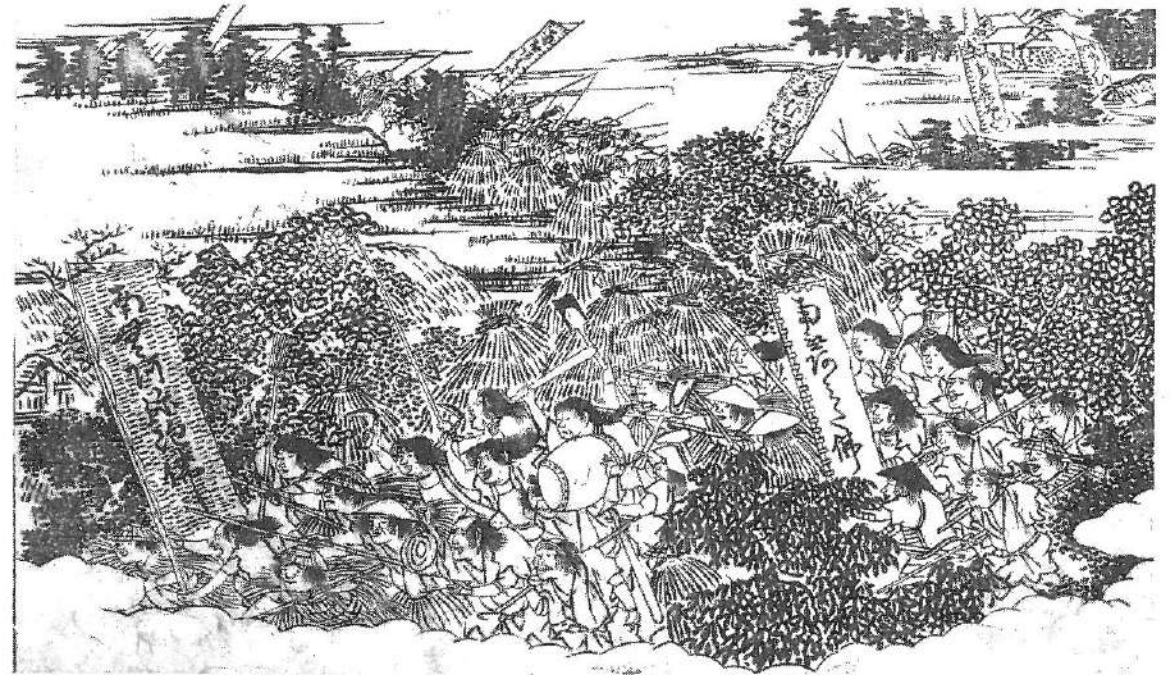


（『東京の都市計画』より作成。左が整備前、右が整備後を示す。右図における黒のぬりつぶし部分は、新しく作ったり拡張したりした道路を示している。）

- (1) 史料中の下線部（あ）の「昨年の災害」とは現在何と呼ばれていますか。
- (2) 史料中の下線部（い）の「あらゆる困難」が今後起きないように、東京市は図3のような道路拡張などの整備事業を行いました。この「あらゆる困難」の具体例を1つ答えなさい。

問4 下線部④に関して。農民や僧侶^{そうりよ}などが、自分たちの意思を実現するために作る組織のことを「一揆^{いっき}」と呼んでいます。幕府や領主たちはこれに対し、武力でおさえたり話し合いをしたりしていました。「一揆」のかたちは江戸時代とそれ以前では大きく異なっていると言われています。図4は、織田信長^{おだのぶなが}と戦う「一向一揆^{いっこういっき}」と呼ばれる民衆の一揆の様子を示したものです。

図4 織田信長と戦う「一向一揆」の様子



（『絵本拾遺信長記』^{えほんしゆいしんちやうき}（江戸時代後半に描かれたもの）より）

- (1) この図で人々は太鼓や旗、竹やりなどをしていますが、それ以外で人々が織田信長と戦うために持っている道具は何ですか。
- (2) この図は「江戸時代の人々が農民の一揆に対して持つイメージ」をそのまま描いて、「織田信長の時代の一揆を指す図」としてはふさわしくないとされています。では、なぜ江戸時代ではこのようなイメージに変化したのでしょうか。変化のきっかけとなったできごとを答え、その内容を説明しなさい。

問5 下線部⑤に関して。表1は、約6000年前から約2500年前にかけての日本の人口密度を地域別にまとめたものです。

表1 1平方キロメートル(km²)あたりの地域別人口密度(単位:人)

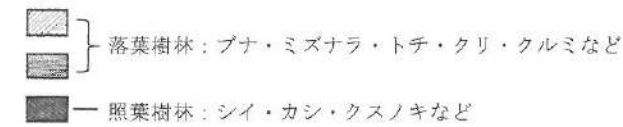
時期 地域	約6000年前	約5000年前	約4000年前	約3000～ 2500年前
東北	0.29	0.71	0.66	0.50
関東	1.30	3.00	1.60	3.20
中部	0.91	2.59	0.79	3.07
近畿	0.05	0.08	0.13	3.33
中国	0.04	0.04	0.08	1.80
四国	0.02	0.01	0.14	1.61
九州	0.14	0.13	0.24	1.56
全国平均 (北海道除く)	0.36	0.89	0.55	2.04

(泉拓良の研究による。問題作成上、データの一部および出典名は省略する。)

- (1) 人口密度の地域差および変化について、表1から読み取れる説明としてあてはまらないものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 約5000年前から約4000年前にかけての人口密度は、全国平均では減少したが、近畿地方より西側では増加した。
- イ 約3000～2500年前の人口密度は、中部地方より西側では、約4000年前の3倍を超えている。
- ウ 東北地方の人口密度は、約3000～2500年前には全国で最も低い。
- エ 関東地方の人口密度は、約6000年前から約2500年前を通して全国で最も高い。

(2) 表1に示される地域ごとの人口密度と、図5・表2・表3から分かる食料との関連についての説明としてあてはまらないものを、次ページのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

図5 約6000～5000年前における日本の森林分布



(泉拓良の研究(安田喜憲原図)による)

表2 約6000～5000年前の
人々の主な食料

春	若草・木の芽・アサリ・ ハマグリ・イワシ
夏	保存した木の実・カツオ・ ハマグリ・アジ・サバ
秋	トチ・クリ・クルミ・ シイ・サケ・マス
冬	保存した木の実・魚の干物・ シカ・イノシシ

(岡村道雄・小林達雄作成の図による)

表3 約3000～2500年前において
穀物の形跡が確認された遺跡の数

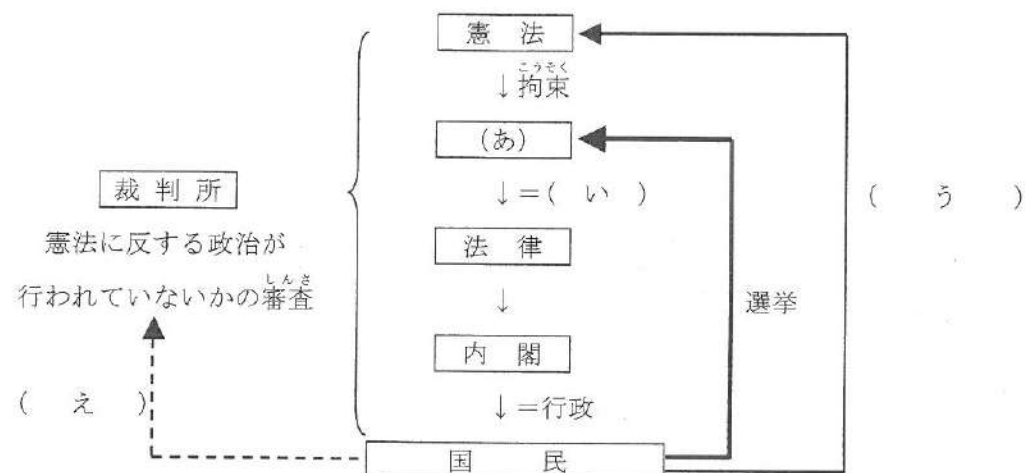
穀物 地方	コ メ	ム ギ	ア ワ	ヒ エ	キ ビ
東北	14	3	1	4	1
関東	18	7	3	2	—
中部	27	1	2	1	1
近畿	29	—	2	1	—
中国・四国	27	9	1	5	3
九州	33	8	3	—	—

※「—」は該当データなし
(伊藤寿和のまとめによる。元となるデータは
黒尾和久・高橋克範の研究による。)

- ア 約6000～5000年前において、人口密度が全国平均より高い地域は、当時の人々の主な食料であったトチ・クリ・クルミを含む落葉樹が多く分布している。
- イ 約6000～5000年前において、人口密度が全国平均より高い地域は、当時の人々の主な食料であったアジ・サバの漁獲量が多い。
- ウ 約3000～2500年前において、約4000年前と比べて人口密度の増加した割合が高い4つの地域は、コメの形跡の確認される遺跡数が多い地域にあてはまる。
- エ 約3000～2500年前において、コメの形跡の確認される遺跡数が多い地域ほど人口密度が高い、とは必ずしも言えない。

問6 下線部⑥に関して。どのような社会を作るかを最終的に決める、国の政治の主人公が国民であるという原則が「国民主権」です。国民主権について小学生Aくんがまとめた図6と、その図に関するBくんと対話文を読み、問いに答えなさい。

図6 「国民主権」についてA君がまとめた図



A：国民主権について調べたことを図にまとめたよ。

B：この図を見ると、国民は主人公どころか、一番下の位置じゃないか。

A：たしかにそう見えなくもないけど、日本国憲法第41条「(あ)は、国権の最高機関であって、国の唯一の(い)機関である。」という規定の通り、国の政治を担う3つの機関の中でも「最高機関」とされる(あ)のメンバーを国民が選んでいるということは、国民が政治の主人公と言えるんじゃないかな。

B：その(あ)よりもさらに上にあるのが憲法なんだね。

A：そうだね。すべての政治は憲法の定めに反しないように行わなくてはならない。それをチェックするのが裁判所だ。国にとって一番大切な決まりである憲法についても、改正するには(う)で国民の過半数が賛成する必要があるんだ。これも国民主権の重要なしくみだよ。

B：だとすると、ことで、この図のしくみが成り立たなくなってしまうね。

A：そうかもしれないね。主権者が常日頃から政治に関心を持つことが大切だ。

B：ひとつ疑問があるのだけど、「国民主権」の「国民」は、選挙権・(う)権のある人ということで、僕たちは主権者ではないのかな。

A：たしかに…。それについては、中学生になったらまたしっかり勉強しよう。

(1) 図中の空欄(あ)～(う)にあてはまる語句を答えなさい。

(2) 対話文中の空欄にあてはまるものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 憲法を改正する手続きをとらないまま、憲法の内容を変えるような政治が行われる
- イ 内閣が、法律にしばられ、国際情勢や経済状況の変化に対応しきれないまま行政を行う
- ウ 国民によって選ばれたわけではない裁判官が、法律や政策の内容を否定するような判決を出す
- エ 国民が、選挙後も自分たちが選んだ代表者の政策や行動に目を光らせ口を出す

(3) 図中の空欄(え)にあてはまるものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 最高裁判所裁判官に対する国民審査と、一般の国民だけで罪の有無や重さを決める裁判員制度への参加
- イ 最高裁判所裁判官に対する国民審査と、一般の国民が裁判官といっしょに罪の有無や重さを決める裁判員制度への参加
- ウ すべての裁判官に対する国民審査と、一般の国民が裁判官といっしょに罪の有無や重さを決める裁判員制度への参加
- エ すべての裁判官に対する国民審査と、一般の国民だけで家族や知人のあいだで起きた争いごとを解決する裁判員制度への参加

(4) 対話文中の波線部に関して。2016年6月19日以降に行われる国政選挙から、何歳以上の国民が選挙で投票できるようになりますか。

問7 下線部⑦に関して。議論をする上で、自分とは違う考えを持つ人の意見を聞き、その意見にどう対応するかを考えることも大切です。次は、2020 年東京オリンピック開催について、駒場東邦生が「賛成」か「反対」の立場に分かれ、勝敗をかけて行った討論の主な内容と、その感想をまとめたものです。これを読み、それぞれの主張や感想から言えることとして誤っているものを、下のア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

東京オリンピック賛成の主な理由

- ・オリンピックを開催することで大規模工事が増え、関連商品・サービスの売り上げが伸びるなど、経済が活性化し、仕事が増える。
- ・東北の企業に仕事やオリンピック効果による利益をまわすことで震災復興も進む。
- ・前回オリンピック時に建設され、古くなった施設や交通網を新しくできる。
- ・スポーツが活発になる。競技場がその後も活用できる。
- ・日本の良い文化を外国の人にアピールする機会になる。

東京オリンピック反対の主な理由

- ・競技場の建設や改修、終了後の維持に多くのお金がかかり、開催後に借金が残る。
- ・新しい施設をつくることで、環境破壊や立ちのき問題が生じる。
- ・東北復興のための人員、予算が不足する。
- ・期待されているほどの経済効果はない。仕事もその時だけで続かない。
- ・交通機関がさらに混雑する。治安の悪化やテロの可能性が心配される。

討論を行った感想

- ・違う立場の人々の言い分をよく聞いて、それに対する反論を考えることで、異なる意見も理解でき、自分の意見もより説得力のあるものにできる。しかし、賛成・反対の2方向からはとらえにくい問題を多数決でおしきり、結論を出してしまう恐れがある。
- ・自分の意見や相手の意見の何が正しく何が対立しているのかを整理することができるが、勝敗を決めるという性質上、両方の意見を合わせたものや新しい考えにもとづく結論を出しにくい。

- ア オリピックによる経済効果が論点の一つになっているが、これについて議論するには経費と見込まれる効果の額が提示される必要がある。
- イ 賛成派もしくは反対派の片方だけがあげていて、もう片方はそれについて触れていない内容があり、論点を整理する必要がある。
- ウ 反対派が東北復興を重視しているのに対し、賛成派は重視していない。
- エ 賛成、反対の二者に分かれて議論をすることで、どんな問題で両者の意見が対立し、それを解決しなくてはならないのか、争点を明確にすることができる。
- オ 賛成、反対の二者に分かれて議論をすることで、それぞれの意見の良いところを取り入れた解決策を見いだしやすくなる。

問8 下線部⑧に関して。日本では、「主権者」である国民が選挙で選んだ代表が政治を行う方法がとられています。この方法で政治を行う場合に注意すべき課題について、問いに答えなさい。

- (1) 2014 年の衆議院議員総選挙で多数の議席を得て政権を担当することになったA党とD党からなる政権は、選挙権を持つ国民全体の約何%の支持を得たと考えられますか。表4をふまえ、最も近い数値を、下のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア 約25% イ 約50% ウ 約66% エ 約75%

表4 2014 年衆議院議員総選挙の投票率および政党別得票率(政党別に得た票の割合)(%)

投票率/52.65	A党 33.11	B党 18.33	C党 15.72	D党 13.71
	E党 11.37	F党 2.65	G党 2.46	H党 1.93

(総務省ホームページの選挙結果データにより作成。政党別得票率は、比例代表〈各政党が得た票数の割合に基づいて議席を配分する選挙制度〉の結果に基づく上位8位まで。)

(2) 選挙の時、各政党は、様々な政治課題についてどのように取り組むかという約束（公約）をかかげ、選挙活動を行います。国民は自らの関心のある政治課題についての各政党の公約などを判断材料にして投票し、選挙後、各政党は、公約を実行しようとしています。しかし、政策によっては、公約としてかかげていたにも関わらず、国民の賛同をなかなか得られないこともあります。なぜそのようなことが起きるのでしょうか。その理由について、資料 1 からわかることをふまえて説明しなさい。

資料 1 選挙の時に国民が判断材料にした問題（複数回答）（％）

1	景気対策	55.9
2	年金	48.6
3	医療・介護	48.4
4	消費税	38.0
5	子育て・教育	29.0
6	雇用対策	24.1
7	原発・エネルギー	23.6
8	財政再建	18.8
9	外交・防衛	17.4
10	震災からの復興	16.6

（明るい選挙推進協会ホームページ上の
2014 年総選挙時のデータより作成。
上位 10 位まで。）

平成 28 年度

社 会 解 答 用 紙

問 1	(1)			
	(2)			
問 2	(1)			
	(2)	(3)	(4)(i)	メートル (m) (ii)
	(iii)			
問 3	(1)			
	(2)			
問 4	(1)			
	(2)			
問 5	(1)	(2)		
問 6	(1) (あ)		(い)	(う)
	(2)	(3)	(4)	歳
問 7				
問 8	(1)			
	(2)			

	社 会
受 験 番 号	